|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 教材名 | 指導内容 | 主題名 | ねらい | 主な発問 | 評価の視点（具体的な見取りのポイント） | 他教科等との関連 |
| ４月 | １ | 目覚まし時計 | Ａ | 節度、節制 | 節度のある生活 | 自分で決めたことができないと情けない気持ちになることに気づき、自分でできることは自分でやり、節度ある生活をしようとする態度を育てる。 | ○夜遅くまで起きていて、体の調子が悪くなったことはありますか。○「わたしのきまり」を決めたとき、「わたし」はどんな気持ちでいたのでしょう。○友達と遊ぶ約束をして勉強の時間を守らなかったり、夜遅くまでテレビを見たりするようになった「わたし」には、どんな考えがあったのでしょう。◎保健室のベッドの中で、「わたし」は、どんなことを考えていたのでしょう。○規則正しい生活をするためには、どのような考えをもつことが大切でしょう。○規則正しい生活がよりよい暮らしにつながり、気持ちもよくなることを話す。 | ☆自分で決めたことを守らないと嫌な思いになることに気づいているか。〈道徳ノート・発言〉☆自分でできることは自分でやり、節度ある生活をしようとする意欲が高まったか。〈道徳ノート・発言〉 |  |
| ２ | あいさつができた | Ｂ | 礼儀 | 気持ちのよいあいさつ | 挨拶には、自分と相手をつなぐ力があり、相手や自分の気持ちをうきうきとさせることを理解し、進んで誰にでも挨拶をしようとする意欲を育てる。 | ○日頃、どんな人と挨拶をしていますか。○おばあさんに挨拶できなかったひろみは、どんな気持ちなのでしょう。○挨拶ができたときのひろみや、そのときのおばあさんの気持ちを考えましょう。◎ひろみが、「心がうきうき」してきたわけを考えましょう。○私たちは、どうして挨拶をするのでしょう。○挨拶にまつわる教師の経験を話す。 | ☆挨拶をすることが気持ちをうきうきとさせることに気づいているか。〈発言〉☆進んで誰にでも挨拶をしようという意欲をもつことができたか。〈道徳ノート・発言〉 | 特活（児童会活動） |
| ３ | 小さな草たちにはく手を | Ｄ | 自然愛護 | 身近な自然とのふれあい | 身近な自然の中にいる小さな動物や植物もまた、強く、たくましく生きているすばらしさや不思議さ、美しさに気づき、自然に親しみ、大切にしようとする心情を育てる。 | ○コンクリートの割れ目など「こんなところに」という場所に咲いている花を見て、感じたことを話し合いましょう。○しゃがんで花を見ているときのりょうたの気持ちを考えてみましょう。○道端で見つけた小さな草のことを絵地図に表すりょうたは、何を大切にしているのでしょう。◎小さな草たちにそっと拍手を送りたくなったりょうたの気持ちを考えてみましょう。○身近な自然で、拍手を送りたくなったものには、どんなものがあるでしょう。○教師が見つけた身近な自然のすばらしさや不思議さについての話をする。 | ☆ふだん見向きもされない小さな草たちに親しみをもつりょうたの気持ちを共感しようとしたか。〈道徳ノート・発言〉☆厳しい環境の中でもけなげに生きている小さな草たちの強さや美しさを感じて、自然に親しみ、大切にしようという気持ちを高めているか。〈道徳ノート・発言〉 | 理科総合 |
| ５月 | ４ | ブルラッシュ | Ｃ | 国際理解、国際親善 | 自分たちの国の文化と他国の文化 | それぞれの国にそれぞれの遊びなどの文化があり、そこには違いもあれば共通点もあることに気づき、楽しみながら、他の国の人々や文化を大切にしようとする心情を育てる。 | ○世界の国々には、いろいろな遊びがあることを知っていますか。○みんなでブルラッシュをやったとき、ジェームスはどう思ったでしょう。◎世界の他の国にも同じような遊びがあって、子どもたちがそれを楽しんでいることを知って、どんなことを思いましたか。○おにごっこ以外に、他の国と似ている遊びや習慣を探してみましょう。○他の国の人とわかり合えたら、どんな気持ちになるでしょう。○ALTやゲストティーチャーから、外国の話をしていただく。 | ☆それぞれの国の遊びなどの文化に関心をもち、自分たちの遊びや文化との違いや共通点について考えているか。〈道徳ノート・発言〉☆他の国の文化に関心や親しみを感じながら、もっと知りたい、楽しみたいといった思いを高めているか。〈道徳ノート・発言〉 | 総合 |
| 【参考指導案】○ブルラッシュをやってみて、どんなことを思いましたか。○ジェームスは、どうしてブルラッシュをみんなに教えたのでしょう。◎ブルラッシュをやったクラスのみんなは、どんなことを思っているでしょう。○その他の国の遊びなどで、日本と似ていたり日本の文化が外国とつながっていたりするものについて調べてみましょう。○日本の文化を知ってもらったり、他の国の文化を知ったりすると、どんなよいことがあるでしょう。○ALTやゲストティーチャーから、外国の話をしていただく。 | ☆それぞれの国の遊びなどの文化に関心をもち、自分たちの遊びや文化との共通点やつながりについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉☆他の国の文化に関心や親しみを感じながら、交流をしていくことは大切なことであることに気づいているか。〈道徳ノート・発言〉 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 教材名 | 指導内容 | 主題名 | ねらい | 主な発問 | 評価の視点（具体的な見取りのポイント） | 他教科等との関連 |
| ５月 | ５ | さち子のえがお | Ａ | 善悪の判断、自律、自由と責任 | きっぱりことわる | その場の状況に流されず、正しいと判断したことは行い、正しくないことは行わないことによって、自信をもって生活できることに気づき、よいと思うことを進んで行おうとする意欲を育てる。 | ○やってはいけないことを見たり、誘われたりしたときのことを考えてみましょう。○「さっちゃんもいっしょにやろうよ。」とユミに誘われたとき、さち子はどんなことを考えたでしょう。◎さち子は、どんな思いで、「いや。」と断ったのでしょう。○ユミの手紙を読んで、ほっと笑顔になったさち子は、どんなことを考えたでしょう。○やってはいけないことをしているのを見たり、誘われたりしたとき、どのように考えて行動すればよいでしょう。○「よいか悪いかは自分の心がいちばんよく知っている」という話をする。 | ☆自信をもって正しいと判断したことは行い、正しくないと判断したことは行わないことのすがすがしさについて考えようとしたか。〈発言〉☆よいと思うことを進んで行おうとする気持ちを高めているか。〈道徳ノート・発言〉 |  |
| ６ | あなたの時間にいのちをふきこめば | Ｄ | 生命の尊さ | 命をたいせつにする生き方 | 命を大切にすることは、その時間を延ばすだけでなく、その命をどのように使うかという生き方にも関わることに気づき、限りある命を大切にして生きようとする心情を育てる。 | ○「時間にいのちをふきこむ」とは、どういう意味でしょうか。○「大人になったら、お世話になった先生のような医者になりたい」と考えている日野原少年は、どんな気持ちでいるでしょう。○「これからは、あたえられた命なのだ。生きることをゆるされた第二の人生を自分以外のことのためにささげたい。」と考えるようになったのは、どんな気持ちからでしょう。◎命を大切にするために、日野原先生が取り組んできたことと、その思いを考えてみましょう。○日野原先生が子どもたちに伝えた「時間にいのちをふきこむ」とはどういう意味でしょうか。○あなたは、自分の命をどのように使いたいと思っていますか。○この時間に感じた、命を大切にすることについて話す。 | ☆日野原先生の思いを受け止め、命を大切にすることについて自分なりの考えをもつことができたか。〈道徳ノート・発言〉☆毎日を大切に生きようとする心情を表現できているか。〈道徳ノート〉 |  |
| ６月 | ７ | ちこく | Ｂ | 相互理解、寛容 | 相手のことを考えて | 自分の考えを過信せず、相手の考えや気持ちをしっかりと考え、自分の考えをきちんと伝え合うことで、気持ちよく生活できることに気づき、互いを理解し尊重し合おうとする意欲を育てる。 | ○理由を確かめずに、相手に腹を立ててしまったことはありませんか。○「もう仲間じゃない。」と言ったとき、こう太はどんな気持ちだったでしょう。○「なんだよ。かずやの味方をするのかよ。」と言ったこう太には、どんな気持ちがあったのでしょう。◎後悔するこう太は、どんなことに気づき始めたのでしょう。○わかり合い、互いに気持ちよく生活するためには、どのような考え方を大切にしたいですか。○話し合うことで理解し合えた事例を話し、実践への意欲化を図る。 | ☆相手の立場や状況を理解することの大切さについて考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉☆自身の経験を振り返り、相手の立場や状況を理解するために大切なことを具体的に考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉 |  |
| ８ | 決めつけないで | Ｃ | 公正、公平、社会正義 | 分けへだてなく | 分け隔てなく相手の思いや願いを理解し接することで一人一人のよさが発揮され、笑顔あふれる集団になっていくことを理解し、みんなで公正、公平な態度で接しようとする態度を育てる。 | ○「この人はこんな人」と、決めつけて考えていませんか。○「わたし」が「ちさとさんには、主役は無理じゃないかな。」と言ったのは、どのような考えからでしょう。◎「わたし」が思い切って立ち上がり、手に力を入れてみんなに向かって言ったのは、どんな考えからでしょう。○みんなが「いい劇になるよ。」と話しているのを聞いた「わたし」は、どんなことを考えたでしょう。○「この人はこんな人」と決めつけて考えることを、あなたはどう思いますか。○思い込みや偏見による判断が間違っていると気づいて、みんなで正そうとした話を紹介する。 | ☆誰に対しても偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接することの大切さを考えているか。〈道徳ノート・発言〉☆誰に対しても偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接しようとする意欲を高めているか。〈道徳ノート・発言〉 | 特活（学級活動） |
| ９ | いのりの手 | Ｂ | 友情、信頼 | しんらいし合える友達 | 信頼し合い、つらいときは力を合わせて助け合い、それに応えようとした二人の友情の美しさを感じ、友達と互いに信頼し、助け合おうとする心情を育てる。 | ○「親友」とは、どんな友達でしょう。○節くれだち、ごつごつとこわばったハンスの手を握りしめ、おいおいと声をあげて泣いたデューラーは、どんな気持ちだったでしょう。○「ハンマーを持たせてみろ、天下一品だぞ。」とハンスは笑いましたたが、この笑いはうそでしょうか。◎「いのる手」に、デューラーはどんな思いを込めたのでしょう。○友達を大切にするということは、どのようなことでしょう。○教師が心に残っている友情の話をする。 | ☆デューラーの絵を描いた思いとそれを見たハンスの思いから、二人の固い友情について考えようとしたか。〈発言・態度〉☆自分と友達の関係について具体的に考え、これから一層よい関係を築いていこうとする気持ちを高めているか。〈道徳ノート〉 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 教材名 | 指導内容 | 主題名 | ねらい | 主な発問 | 評価の視点（具体的な見取りのポイント） | 他教科等との関連 |
| ６月 | 10 | 雨のバスていりゅう所で | Ｃ | 規則の尊重 | みんなが気持ちよく | みんなが気持ちよく過ごすために約束や社会のきまりがあることを理解し、それを守って行動しようとする態度を育てる。 | ○みんなで過ごす場所には、どのようなきまりがありますか。○（挿絵を見て）この人たちは、何のためにここにいるのでしょう。・この人たちは、自分が何番目に来たか（自分のあとに誰が来たか）をわかっているでしょうか。○よし子は、どうして順番抜かしをしたのでしょう。・雨が降っていなくて、みんなバス停に並んでいたら、順番抜かしをしたでしょうか。○お母さんの黙ったままの横顔を見て、よし子はどう思ったでしょう。◎よし子は、自分のしたことについて、どのように考え始めたのでしょう。・順番抜かしがなぜいけないのでしょう。○みんなが気持ちよく生活していくために、大切だなあと思うきまりやマナーについて考えてみましょう。○今日の学習で、あなたがわかったことをまとめましょう。 | ☆よし子の行った順番抜かしについて、さまざまな人の視点からも捉えることができたか。〈道徳ノート・発言〉☆身の回りにあるきまりやマナーを守ることがみんなが気持ちよく過ごすために必要なことだと理解したか。〈道徳ノート・発言〉 |  |
| ７月 | 11 | ええことするのは、ええもんや！ | Ｂ | 親切、思いやり | ボランティアとは | 親切は、誰かに見せたり、褒められたりするためではなく、困っている人がいたらその人のために役に立ちたいと思うからすることに気づき、進んで親切にしようとする態度を育てる。 | ○どんな気持ちから、困っている人に親切にするのでしょう。○マナブは、どんな気持ちでおっちゃんに「コンビニまで車いすをおしてあげようか。」と言ったのでしょう。○車いすを押しているときのマナブの気持ちを考え、比べてみましょう。・通りすがりの人に励まされているとき・誰も見てくれることなく坂道を進むとき◎三人で力を合わせて車いすを押しているとき、マナブはどんなことを考えていたのでしょう。○あなたはボランティアとして、どんなことがしたいですか。そのとき、どんなことに気をつけますか。○学級の児童の様子を紹介する。 | ☆褒められたいと思ってする親切と、困っている人の役に立ちたいと思ってする親切の違いについて考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉☆進んで親切にしようとすることの大切さを考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉 | 総合 |
| 12 | ぼくの草取り体験 | Ｃ | 勤労、公共の精神 | みんなのために働く | 「ぼく」の草取りに取り組む気持ちの変化から、みんなのために働くことの喜びに気づき、進んでみんなのために働こうとする態度を育てる。 | ○みんなのために仕事をして、うれしかったことを振り返ってみましょう。○学校や公園で草取りをしているとき、「ぼく」はどんな気持ちだったのでしょう。○学校でも公園でも丁寧に草取りをしているひろしくんを見た「ぼく」は、どんなことを考えていたのでしょう。◎「ぼく」が、さっきより丁寧に草を取り始めたのは、どんなことに気づいたからでしょう。○あなたは、みんなのためにどんな仕事に取り組んでいますか。○みんなのために進んで仕事をしていた児童を紹介する。 | ☆みんなのために働くことの気持ちよさについて考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉☆これまでの生活を振り返ることで、みんなのために働くことの気持ちよさを感じ、これからも行っていこうと意欲を高めているか。〈道徳ノート〉 | 特活（学級活動、学校行事） |
| ９ 月 | 13 | 家族の一員として | Ｃ | 家族愛、家庭生活の充実 | 家族の一員 | 家族は、一人一人が家族の一員としての役割を果たすことによって楽しい家庭生活が実現していることに気づき、積極的に家族と関わり楽しい家庭生活を築いていこうとする意欲を育てる。 | ○親戚の家に行くとき、どんなことが楽しみですか。○おじいちゃんに「今日から家族の一員だな。」と言われた「ぼく」は、どんなことを考えたでしょう。 ○見捨てられたような気がして、涙が出てきた「ぼく」の気持ちを考えましょう。◎「りくは家族の一員なの。」と言うおばあちゃんの言葉を聞きながら、「ぼく」はどんなことを考えたのでしょう。 ○あなたは、家族の一員として、どのようなことをしていますか。○家族で助け合うことの大切さに気づいたときの話をする。 | ☆家族の一員として役割を果たすことの大切さについての考えが深まったか。〈発言〉☆積極的に家族と関わり、楽しい家庭生活を築いていこうとする意欲を高めているか。〈道徳ノート・発言〉 |  |
| 14 | マルガレーテ・シュタイフ－テディベアを作った人－ | Ａ | 希望と勇気、努力と強い意志 | もっとよくなりたい | もっとよくなりたいという思いや努力してつかんだことへの喜び、周りの応援などが、目標の実現につながることを理解し、目標に向かって粘り強くやり抜こうとするための判断力を育てる。 | ○諦めず、目標を実現するには、どんな考えが大切でしょう。○ペーターの言葉を聞いて、マルガレーテはどんなことを考えたでしょう。○マルガレーテがミシンを使えるように練習を続けたのは、どんな思いがあったからでしょう。○会社の社長となったマルガレーテは、どんな思いでニーナに声を掛けたのでしょう。◎世界中の人に愛されるテディベアを作ったマルガレーテの生き方で、すてきだと思うのはどこですか。○諦めず、目標を実現するには、どんな考えが大切でしょう。○同じように諦めないで頑張った人物を紹介する。 | ☆目標の実現に向かってよりよく生きるためには、もっとよくなりたいという願いをもつことや、諦めずに努力することが大切であるということについて自分なりに考えているか。〈道徳ノート・発言〉☆諦めないで目標を実現するためには何が大切なのか考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 教材名 | 指導内容 | 主題名 | ねらい | 主な発問 | 評価の視点（具体的な見取りのポイント） | 他教科等との関連 |
| ９ 月 | 15 | 交流学習の前に | Ｃ | よりよい学校生活、集団生活の充実 | わたしたちの学級や学校 | 学級のよさは、日々の生活の中で、よりよい学級を目指してみんなで力を合わせるなかで生まれてくることに気づき、みんなで協力して楽しい学級や学校を作ろうとする態度を育てる。 | ○あなたの学級や学校のよさは何ですか。○学級のよさを考えようとして意見がまとまらなかったとき、みんなはどんなことを考えていたでしょう。◎学級のよさを「ふだんのぼくたちの生活の中から考えたらいい」という発言は、どんな気持ちから出たのでしょう。○「わたし」の班が、毎朝、学級の歌を仲よく歌っていることなどの3つを、学級のよいところとして選んだ理由を考えましょう。○自分たちの学級や学校のよさを紹介するとしたら、どのようなことが挙げられますか。○担任が感じる、自身の学級のよさを話す。 | ☆日常の中に学級のよさを見つけることの意味を感じているか。〈道徳ノート・発言〉☆自分たちの学級や学校のよさをあらためて考え、みんなで協力して楽しい学級や学校を作ろうとする意欲を高めているか。〈道徳ノート・発言〉 |  |
| 【参考指導案】○自分たちの学級のよさは何ですか。○学級紹介について、「わたし」のひらめきをみんなが賛成してくれたとき、「わたし」はどんな気持ちだったでしょう。○学級のよさを「ふだんのぼくたちの生活の中から考えたらいい」という発言を聞き、「わたし」はどんなことを考えていたでしょう。○「わたし」が、他の班がどんなことを出してくるのか気になった理由は何でしょう。◎「わたし」が先生と目が合ってにこっとほほ笑んだときは、どんな気持ちだったでしょう。○自分たちの学級のよさは、どうすれば感じられるでしょう。○今日の学習で学んだことや感じたこと、これからの生活に生かしていきたいことを書きましょう。 | ☆日常の中に学級のよさを見つけることの意味を感じているか。〈道徳ノート・発言〉☆自分たちの学級のよさをあらためて考え、みんなで協力して楽しい学級を作ろうとする意欲を高めているか。〈道徳ノート・発言〉 |
| 16 | ほんとうに上手な乗り方とは | Ａ | 節度、節制 | 安全に気をつけて | 身の回りの安全に気をつけ、先を見通すなど自分でよく考えて行動することが、安全な生活の実現につながることを理解し、節度のある生活を送ろうという意欲を育てる。 | ○あなたは、「はっ。」としたり、「危なかった。」と危険を感じたりしたことはありませんか。○交通安全協会の方の話を、だんだんと上の空で聞き始めたはるきは、どんな気持ちになっていたのでしょう。○自転車を使った練習に入り、はるきの乗り方を見て、みんなが口々に言っているとき、はるきはどんな気持ちだったでしょう。○（だいじょうぶ。行ける。）と思ったはるきは、どんな思いだったのでしょう。◎はるきは、交通安全協会の方の言葉を思い出しながら、どんなことに気がついたのでしょう。○安全に気をつけて行動して、よかったことを思い出してみましょう。○安全に生活するために、今日学んだことを生かしていきましょう。 | ☆身の回りの安全に気をつけ、生活することの大切さに気づいているか。〈道徳ノート・発言〉☆自分自身で考えて度を過ごすことなく、節度のある生活を送ろうとする気持ちをもとうとしているか。〈道徳ノート・発言〉 | 特活（学校行事） |
| 10月 | 17 | 花さき山 | Ｄ | 感動、畏敬の念 | よさの花をさかせよう | 人にはすばらしいものや美しいものに感動する心があることに気づき、美しいものを美しいと感じるとともに、それを大切にしたいという心情を育てる。 | ○「花さき山」を知っていますか。○「おっかあ、おらはいらねえから、そよサ買ってやれ。」と言ったあやは、どんなことを考えていたのでしょう。◎花さき山に花が咲く理由を聞いたあやは、どんなことを考えたのでしょう。○花さき山のことを思い出しながら、あやはどんなことを考えているでしょう。○人の心の中にあるすばらしいものや美しいものとは、どんなものでしょう。○美しく心温まる話を紹介する。 | ☆すばらしい行為と花さき山の花が咲くことがつながっている不思議さと心の美しさを感じているか。〈道徳ノート・発言〉☆人の心の中にあるすばらしいものや美しいものについて、自分の言葉で考え、表現しているか。〈道徳ノート〉 | 国語特活（学級活動） |
| 18 | 遠足の朝 | Ａ | 善悪の判断、自律、自由と責任 | 正しい勇気をもって | 正しいと判断したことを自信をもって行えたときには、やってよかったという自信や喜びが生まれることに気づき、よいと思うことを進んで行うための判断力を育てる。 | ○仲間外れにされると、どんな気持ちになりますか。○ひとりぼっちのなおみさんを見たとき、「わたし」はどんなことを思ったのでしょう。○「四人から、にらまれるかもしれない。でも、ここで知らん顔したら……。」と迷う「わたし」は、どんなことを考えていたのでしょう。◎「なおみさん、わたしたちのグループに入ってくれない。」と声を掛けた「わたしたち」や、掛けられたなおみさんは、どんなことを考えていたのでしょう。○正しいと考えたことを行うことは、どんなところが難しいでしょう。また、それでも行ったほうがよい理由は何でしょう。○正しいと判断したことを実行した体験を話す。 | ☆自分の弱さに負けずに、正しいと判断したことをすることのよさについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉☆正しいと判断したことは、自信をもって行おうとしているか。〈道徳ノート・発言〉 | 特活（学級活動） |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 教材名 | 指導内容 | 主題名 | ねらい | 主な発問 | 評価の視点（具体的な見取りのポイント） | 他教科等との関連 |
| 10月 | 19 | いじりといじめ | Ｃ | 公正、公平、社会正義 | だれに対しても | いじりはいじめにつながることや、つらい思いをしている人がいたらみんなで正すことがよりよい集団を作ることに気づき、分け隔てせずみんなで気持ちよい集団を作ろうとする心情を育てる。 | ○いじりといじめは、どこがどう違うのでしょうか。○「今の、笑っていいのかな。」と言ったみかさんは、どんなことを考えているのでしょう。○げんきくんは、どう思っているのでしょう。○げんきくんの言葉について、どう考えますか。◎ゆうきは、みかさんの言葉でどのようなことに気づいたのでしょう。○誰にでも分け隔てなく接するためには、どんな考えが大切でしょう。○こんなポスターを紹介します。今日の気づきをもとに、自分の言動や友達との関わりについて考えてみてほしいと思います。 | ☆いじりはいじめにつながることについて考えを深めたか。〈道徳ノート・発言〉☆誰に対しても分け隔てせず、みんなが気持ちよい集団を作っていこうという気持ちをもったか。〈道徳ノート・発言〉 |  |
| 【参考指導案】○いじりといじめは、どこがどう違うのでしょうか。○お母さんの「みんなでよってたかって……いじめじゃないの。」という言葉を聞いて、ゆうきはどう思ったでしょう。○げんきくんの言葉にうなずいていたゆうきは、どう思っていたでしょう。◎「まさるくんは本当はどんな気持ちだったのかな。」とつぶやいたゆうきは、どんなことを考えていたでしょう。○もしこのままいじりを続けていったら、みんなはどうなっていくでしょう。○今日の学習で学んだことや感じたこと、これからの生活に生かしていきたいことを書きましょう。 | ☆いじりはいじめにつながることについて考えを深めたか。〈道徳ノート・発言〉☆誰に対しても分け隔てせず、みんなが気持ちよい集団を作っていこうとする気持ちをもったか。〈道徳ノート・発言〉 |
| 20 | お父さんのじまん | Ｃ | 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 | 国やきょう土を愛する | 郷土にはそれぞれよさがあり、その伝統や文化はそれを守り続けようとしている人々の思いや努力によって受け継がれていることに気づき、郷土に愛着をもつ心情を育てる。 | ○みなさんの町で自慢できるものは、何ですか。○「梧陵さんのていぼう」とは、どんなものでしょう。○よし子さんが「お父さんのじまんって、この町の人かもしれない……。」と思ったのは、どんなことに気づいたからでしょう。◎次の日の朝、よし子さんはどんなことを思いながら、堤防清掃に出掛けていったのでしょう。○みなさんの町にも、自分たちの町を大切にするために頑張っている人たちがいます。その人たちは、どのような思いで頑張っているのでしょう。○郷土に誇りをもち行動している人や団体が各地に存在している話をする。 | ☆郷土の一員としての自覚をもったよし子に共感していたか。〈道徳ノート・発言〉☆郷土の伝統や文化は、それを守り続けようとしている人々の思いや努力によって受け継がれていることに気づいていたか。〈発言〉 | 社会総合 |
| 11月 | 21 | ヒキガエルとロバ | Ｄ | 生命の尊さ | すべての命をたいせつに | すべての生き物は命をもって懸命に生きており、その命を粗末に扱うことは情けないことや愚かなことであることに気づき、すべての生き物の命を大切にしようとする態度を育てる。 | ○「小さな生き物の命」について考えてみましょう。○アドルフたちは、どんな気持ちでヒキガエルに石をぶつけて遊んでいたのでしょう。○ヒキガエルを見たロバは、どんな気持ちでいたのでしょう。◎ヒキガエルとロバの姿をいつまでも眺めながら、子どもたちはどんなことを考えていたでしょう。○身の回りの命を大切にするために、あなたができることはどのようなことでしょう。○生き物の命の尊さを実感した教師の体験を話す。 | ☆ロバの姿に感銘を受け、命を粗末に扱った自分たちの愚かさや小さな命の尊さに気づく子どもたちに自我関与し、小さな命との関わり方について考えを深めているか。〈道徳ノート・発言〉☆教材から学んだ命の大切さについて、自己の生き方に照らして考えているか。〈道徳ノート・発言〉 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 教材名 | 指導内容 | 主題名 | ねらい | 主な発問 | 評価の視点（具体的な見取りのポイント） | 他教科等との関連 |
| 11月 | 22 | とびらの前で | Ｂ | 親切、思いやり | 進んで親切に | 親切や思いやりは特別なことではなく、相手の状況や気持ちを考え、自分にできることを素直に行動に表すことであることを理解し、進んで親切や思いやりのある行動をしようとする態度を育てる。 | ○親切や思いやりの心とは、どのようなものでしょうか。○ファミレスの扉の前での親切がかっこいい理由を考えましょう。○公民館の扉の前での親切は、どんなところがよかったのでしょう。○給食配膳室の前での行いの、どういうところが親切なのでしょう。◎親切や思いやりの心とは、どのようなものか、みんなで考えてみましょう。○思いやりの心をもって行動した経験を思い出してみましょう。そのとき、どんなことを考えていましたか。○学級の子どもたちが、思いやりを発揮している場面の写真を紹介する。 | ☆親切や思いやりの心は、相手の気持ちを理解し、助けたいという自分の気持ちに素直に行動することであることについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉☆これまでの自分を振り返りながら、進んで親切や思いやりの行動をしようという思いを高めているか。〈道徳ノート〉 |  |
| 【参考指導案】○「将来は、やさしい大人になる」ことは、難しいことなのでしょうか。○3つの場面（Ａファミレス、Ｂ公民館、Ｃ配膳室）の扉の前での違う点と共通点を探して、比べてみましょう。◎3つの場面での、親切や思いやりの心とは、どのようなものか、みんなで考えてみましょう。そのときのえいじ、あい、けいの気持ちを想像してみましょう。○思いやりの心をもって行動した経験を思い出してみましょう。そのとき、どんなことを考えていましたか。○教師や先生方や保護者が、学校内外で思いやりを発揮して親切にしている場面を写真やビデオで紹介する。 | ☆親切や思いやりの心は、自分の中にあり、できればうれしくすがすがしい気持ちになることに気づいていたか。〈道徳ノート・発言〉☆これまでの自分を振り返りながら、進んで親切や思いやりの行動をしようという思いを高めているか。〈道徳ノート〉 |
| 23 | 新次のしょうぎ | Ａ | 正直、誠実 | 正直はだれのため | うそをついたりごまかしたりして嫌な気持ちになったり後悔したりするのは、自分の心の中に正直な心があるからであることに気づき、正直に明るい心で生活するための判断力を育てる。 | ○人が見ていないとき、「ずるをしちゃえ。」と思ったことはありますか。○次のとき、新次はどんな表情や動作をしていますか。それは、どんな気持ちからでしょうか。実際にやってみましょう。・伊三郎おじさんのお店に行くとき・新次の心に悪魔の影がさしたとき・伊三郎おじさんに勝ったとき・雨の中を帰るとき◎新次の傘を持つ手に涙がこぼれたのは、どんな思いが込み上げてきたからでしょう。○正直に生きるということは、どのようなことでしょう。○正直になれてよかったことを話す。 | ☆不正をして勝ったときはうれしくない、むしろ悲しい後ろめたい気持ちになることに気づいているか。〈道徳ノート・発言〉☆正直に明るい心で生活しようとすることの大切さについて考えを深めているか。〈道徳ノート・発言〉 |  |
| 24 | 雨ととの様 | Ｃ | 規則の尊重 | 少しくらいなら | きまりを少しくらい守らなくても構わないと思いがちだが、きまりだからきちんと守る姿勢がよりよい集団や社会を作ることに気づき、約束やきまりを進んで守ろうとする態度を育てる。 | ○身の回りの「きまり」ができた理由を考えたことがありますか。○「門を開けっ。」「おとの様は近道をされるのじゃ。開けろ。」と言った家来は、どんなことを考えていたでしょう。◎黙って様子を見ていた殿様は、この門番の態度についてどう思ったでしょう。○きまりを守るとき大切なことは、どんなことでしょう。○どんなきまりであっても、そこには理由があるという話をする。 | ☆少しくらい構わないと思うのではなく、きまりだから守るという姿勢は立派であることについて考えようとしているか。〈道徳ノート・発言〉☆きまりを守ることがよりよい集団や社会を創ることについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 教材名 | 指導内容 | 主題名 | ねらい | 主な発問 | 評価の視点（具体的な見取りのポイント） | 他教科等との関連 |
| 12月 | 25 | つくればいいでしょ | Ａ | 個性の伸長 | 長所をのばす | 長所は、その人が元々もっているものだと思いがちだが、努力次第で長所はつくったり伸ばしたりできることに気づき、自分を積極的に伸ばしていこうという意欲を育てる。 | ○自分の長所について考えましょう。○自分の長所が見つからない「わたし」は、お母さんの「つくればいいでしょ。」という言葉をどのように受け止めているでしょう。○「わたし」は、愛子さんと同じように走れるようになった自分をどう思っているでしょう。◎自分の長所を見つけられた気がした「わたし」は、お母さんの「つくればいいでしょ。」という言葉をどのように受け止めたのでしょう。○自分の長所を伸ばすために、あなたはどんなことに取り組んでいますか。○「心のベンチ」の「自分をホメホメ大作戦」に取り組みましょう。どんな気づきがありますか。 | ☆人は成長できるのだということについて考えようとしているか。〈道徳ノート・発言〉☆自分を伸ばしていこうという気持ちをもって意欲を高めているか。〈道徳ノート・発言〉 | 特活（学級活動） |
| 【参考指導案】○自分の長所について考えましょう。○クラスで自分の長所や短所について考えたとき、長所がまったく見つからなかった「わたし」は、どんな気持ちだったでしょう。○愛子さんに「いっしょに長きょりの練習をしてみない？」と誘われ、はっきり返事できなかった次の日にもう一度誘われた「わたし」は、どんな気持ちだったでしょう。○長距離練習は3か月以上も続けることができて、「わたし」はどんな気持ちになったでしょう。◎お母さんが「つくればいいでしょ」と言っていたことがわかってきた「わたし」は、何がわかったのでしょう。○今日の学習で学んだことや感じたこと、これからの生活に生かしていきたいことを書きましょう。○偉人などの名言を紹介する。 | ☆人は成長できるのだということについて考えようとしているか。〈道徳ノート・発言〉☆自分にも長所はあるという気持ちをもって意欲を高めているか。〈道徳ノート・発言〉 |
| 26 | 聞かせて、君の声を！ | Ｄ | 自然愛護 | 自然の命を守る | 私たちの生活が野生動物には危険なものになり得ることを知り、動植物と自然環境と共に暮らしているという意識をもって、自然や動植物を大切にしようとするための判断力を育てる。 | ○「野生動物の危機」ということを聞いたことがありますか。○たいへんな作業なのに、電力会社の人が齊藤さんのところにオオワシを連れてきてくれるのはどんな思いからでしょう。○傷ついたオオワシが、齊藤さんに伝えたいことはどんなことでしょう。◎齊藤さんは、どのような思いで電力会社にオオワシのメッセージを届けたのでしょう。○人間と自然の生き物が、共に生きる社会を作るために大切なことは何でしょう。○自然と人間が共に生きる社会を作るための取組を紹介する。 | ☆私たちの生活が野生動物にとっては危険なものになり得ることについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉☆動植物と自然環境との関わりを考えながら、自然や動植物を大切にしようとする気持ちを高めているか。〈発言〉 | 総合 |
| １ 月 | 27 | 朝がくると | Ｂ | 感謝 | 身近なことへのかんしゃ | 自分の生活が、多くの人の支えによって成り立っていることに気づき、そのことが当たり前だと思うのではなく、感謝の心をもって生活していこうとする態度を育てる。 | ○一日の生活の様子を振り返ってみましょう。○「ぼくが作ったのでもない」ものがなかったときのことを考えてみましょう。○それなのに「ぼくが作ったのでもない」ものに対して、感謝の気持ちをもちにくいのはどのような理由からでしょう。◎「いまに　おとなになったなら　ぼくだって……」と考える「ぼく」は、どんなことを思っているのでしょう。○家族や地域の人、高齢者に対して、気づかないでいた「ありがとう」をたくさん探してみましょう。○地域の方から、ありがとうと思っている話をしてもらう。 | ☆自分たちの生活を支えてくれる人々に尊敬や感謝の念を深めているか。〈道徳ノート・発言〉☆これから感謝の心をもって生活していこうという意欲を高めているか。〈道徳ノート〉 | 総合特活（学校行事） |
| 28 | ネコの手ボランティア | Ｃ | 勤労、公共の精神 | ほうしの気持ち | 働くことはみんなの役に立つことであり、自分たちのやりがいや喜びにもなることを理解し、進んで人のために働こうとする意欲を育てる。 | ○阪神・淡路大震災を知っていますか。○夕食を配る手伝いをしようと思った侑加さんと由美子さんは、どんな気持ちだったのでしょう。○三日後には、智江さんと由佳さんも仲間に入ったのはどのような思いからでしょう。◎3か月たっても4人がボランティアを続けていたのは、どのような思いからでしょう。○あなたができるボランティアは何でしょう。○今日の学習を通して、働くことについてどんなことを考えたり、思ったりしましたか。 | ☆働くことの意義を理解できているか。〈道徳ノート・発言〉☆進んで人のために働くことが喜びにつながっていることに気づいているか。〈道徳ノート・発言〉 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 教材名 | 指導内容 | 主題名 | ねらい | 主な発問 | 評価の視点（具体的な見取りのポイント） | 他教科等との関連 |
| １ 月 | 29 | 金色の魚 | Ａ | 節度、節制 | よくばりな心 | 私たち人間はつい調子に乗ってやりすぎてしまうものであることを理解し、先を見通したり、ほどよさを考えたりしながら、節度ある生活をしようとする意欲を育てる。 | ○「やりすぎてしまう心」について考えましょう。○おけ、家、お金持ちと次々に要求するおばあさんですが、最後に元に戻ったとき、何を思ったでしょう。○どこでやめておけばよかったでしょう。◎おばあさんが願いごとをやめられなくなったのは、どんな気持ちからでしょう。○あとで後悔しないためには、どのように考えて行動すればよいでしょう。○節度をもった行動をとることは自分やみんなが気持ちよく過ごすことにつながるという話をする。 | ☆欲ばりは相手や周りの人、そして自分や他者を不快にすることについて考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉☆節度をもつことの大切さについて自分との関わりで考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉 |  |
| ２ 月 | 30 | 三つのつつみ | Ｂ | 親切、思いやり | 思いやる心 | たとえ知らない人であっても、その人の気持ちを想像し、自分にできることをする思いやりの心のすばらしさを理解し、人を思いやり進んで親切にしようとする心情を育てる。 | ○思いやりのある行動とは、どんなものでしょう。○少しも休もうとせず、せっせ、せっせとまきや三つの包みを用意しているデルスウを見て、アルセーニエフはどんなことを思ったのでしょう。◎デルスウがあとからこの山小屋へ来る人のために三つの包みを用意したことを知ったとき、アルセーニエフはどんなことを考えたでしょう。○次の誰かのために、思いやりのある行動ができたことはありますか。それは、どんなことですか。○教師が次の人のために心掛けている親切について話す。 | ☆次に来る人のために自分がすべきことをするデルスウの行為のすばらしさ（他者への思いやりと親切）について考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉☆人を思いやり、進んで親切にしようとする気持ちを高めたか。〈道徳ノート・発言〉 | 特活（学級活動） |
| 31 | 「まっ、いいか」でいいのかな | Ｃ | 規則の尊重 | 住みよい社会のためのきまり | 少しくらいという自分中心の考え方が、きまりが目指すみんなが住みよい社会の実現を妨げていることを理解し、集団や社会の一人として進んで規則を尊重しようとする態度を育てる。 | ○「きまりだけれど、まっ、いいか」と思うのは、どんなときでしょう。○公園の場面で「まっ、いいか」と考えてしまう理由は何でしょう。○図書館の場面で「まっ、いいか」と考えてしまう理由は何でしょう。○山の上の場面で「まっ、いいか」と考えてしまう理由は何でしょう。◎「約束」や「きまり」は、何のためにあるのでしょう。○「まっ、いいか」とならないためには、どのような考え方が大切でしょう。○身の回りの「約束」や「きまり」を守るには、どんな考え方が大切でしょう。○きまりを守り、みんなが気持ちよく生活している場面の写真を見せ、みんながどのような表情で生活しているのかを捉えるよう確認する。 | ☆規則を守らなくてもいいかなと思ってしまう気持ちを振り返り、少しくらいという考え方の間違いについて考えようとしたか。〈発言〉☆規則を守ることのよさやわけ、必要性について考え、進んで守っていこうとする意欲を高めているか。〈道徳ノート〉 |  |
| 32 | よわむし太郎 | Ａ | 善悪の判断、自律、自由と責任 | 正しいと思ったことは自信をもって | 正しいと思うことを実行することで、相手やみんなの心を守り、自分もやればできるという自信がもてることに気づき、正しいと判断したことを自信をもって行おうとする意欲を育てる。 | ○正しいと思うことを実行することが大切な理由は何でしょう。○太郎は、どんな思いで、殿様の前に立ちはだかったのでしょう。○殿様は、どんな思いで弓をおろしたのでしょう。◎「よわむし」と呼ばれなくなった太郎は、本当はどんな心の持ち主なのでしょう。○正しいと思ったことを自信をもって行ったことに、どんなことがありますか。そのとき、どんなことを思いましたか。○正しいと思うことを実行できた経験を話す。 | ☆正しいと判断したことを勇気をもって行うことによって得られるものについて考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉☆自分自身が正しいと判断したことを自信をもって行うことの大切さについて考えを深めているか。〈道徳ノート・発言〉 |  |
| 33 | わたし、まちがってないよね | Ｂ | 相互理解、寛容 | わかり合うことのむずかしさ | 相手をよくしたいという気持ちであっても、相手のことを理解せず自分の気持ちを伝えるだけでは伝わらないことを理解し、相手のことを積極的に理解しようとする態度を育てる。 | ○自分の思いを相手に伝えるときに大切なことは、どのようなことでしょう。○ももは、どんな思いで休み時間や放課後にも練習することにしたのでしょう。○すみれが練習に遅れるようになってきて、ももはどんなことを思ったのでしょう。◎ももには、どんな考えが足りなかったのでしょう。○自分の思いを相手に伝えるときに大切なことは、どのようなことでしょう。○小学生の頃に、友達とわかり合えてよかったという教師の体験談を聞かせる。 | ☆自分の気持ちを伝えるだけでは、たとえそれが正しいことであっても、相手には理解されないことに気づいたか。〈道徳ノート・発言〉☆自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、自分とは異なる意見や立場を広い心で受け止め、相手への理解を深めることの大切さに気づいていたか。〈道徳ノート・発言〉 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 教材名 | 指導内容 | 主題名 | ねらい | 主な発問 | 評価の視点（具体的な見取りのポイント） | 他教科等との関連 |
| ３月 | 34 | かわいそうなぞう | Ｄ | 生命の尊さ | 生命あるものをたいせつに | 戦争など生命を脅かす行為は、最も悲しく許せないことであり、私たちはみんなで力を合わせて生命を守っていくことが大切であることを理解し、生命あるものを大切にしようとする心情を育てる。 | ○戦争のことを聞いたことはありますか。○しなびきった体中の力を振り絞って、芸を見せる象の姿を見て、係の人たちはどのような気持ちだったでしょう。○象が死んで声を上げて泣きだした係の人たちは、どのような気持ちだったでしょう。◎戦争で死んでいった動物たちは、どんな思いだったのでしょう。○命あるものを大切にするとは、どんなことなのでしょう。○命の尊さを感じた教師の体験を話す。 | ☆係の人や動物たちの思いを考えることで、命の尊さとかけがえのなさについて考えようとしているか。〈道徳ノート・発言〉☆生命あるものを大切にしたり、しているのを見たり聞いたりしたことを思い出しながら、命を大切にすることについて考えているか。〈道徳ノート〉 |  |
| 35 | 浮世絵－海をわたったジャパン・ブルー－ | Ｃ | 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 | たいせつにしたい日本の伝統と文化 | 我が国の絵や芸術などの文化が、世界の人々に感動を与えていることを理解し、誇りをもつとともに、世界に誇れる我が国のさまざまな文化に関心や親しみを高めようとする心情を育てる。 | ○ゴッホや歌川広重という名前を聞いたことがありますか。○ゴッホの絵と歌川広重の絵を見比べて、何か気づくことや思ったことはありますか。○浮世絵がヨーロッパで流行し、多くの画家たちの作品に影響を与えたことを知って、どんなことを思いましたか。◎江戸時代の浮世絵が、今も人々に感動を与えていることを知って、どんな気持ちになりましたか。○他にも、世界の人々に感動を与える日本の文化はあるでしょうか。○身近な日本の文化のよさについて話す。 | ☆日本の文化が、世界の人々に感動を与えていることに誇りをもとうとしているか。〈道徳ノート・発言〉☆我が国のさまざまな伝統や文化に親しみをもとうとする気持ちを高めているか。〈発言・態度〉 | 図工 |
| ふ ろ く | ① | フィンガーボール | Ｂ | 礼儀 | れいぎにこめられたもの | マナーが相手のことを大切にするためのものであることを理解し、誰に対しても真心をもって接していこうとする心情を育てる。 | ○どんなマナーを知っていますか。それは何のためにあるのでしょう。○お客様がフィンガーボールの水を飲んだとき、周りの人はどう思ったでしょう。○お客様がフィンガーボールの水を飲んでしまったとき、女王様が心配したのはどんなことでしょう。◎フィンガーボールの本当の使い方を知っていながら、女王様はどんな思いから、知らん顔をして水を飲んだのでしょう。○女王様のとった行動を見ていた人々は、女王様のことをどう思ったのでしょう。○身の回りには、どんなマナーがありますか。それは、何のためにあるのでしょう。○真心をもって接したことで、互いに気持ちよく過ごせた体験を話す。 | ☆礼儀に込められた人を大切にする気持ちについて考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉☆誰に対しても真心をもって接していこうとする心情について考えを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉 |  |
| ② | いろいろな食べ方 | Ｃ | 国際理解、国際親善 | 外国とのちがいを受け入れて | 他の国には、日本とは違う生活や文化があることを知り、他の国の伝統や文化に関心をもって親しもうとする態度を育てる。 | ○外国のことや習慣を知って、驚いたことはありませんか。○二人のことを「ぎょうぎが悪い」と言ったりょうたは、どんなことを思っていたのでしょう。◎りょうたが、もっとアジェイやジーナのことを知りたくなったのは、どんな思いからでしょう。○外国の人たちと仲よくなるためには、どんな気持ちや考えが大切なのでしょう。○海外の文化を知り、他国の文化について興味をもった経験を話す。 | ☆他の国には日本とは違う生活や文化があることに気づき、それらの意味を考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉☆他の国の伝統や文化に関心をもち、親しんでいこうとする意欲を高めたか。〈道徳ノート・発言〉 | 総合 |
| ③ | 絵はがきと切手 | Ｂ | 友情、信頼 | 友達のことを考えて | 「きっとわかってくれる」と、正子が自分を理解してくれることを信じるひろ子の気持ちを考えることを通して、互いに理解し、信頼し、助け合って友情を深めようとする態度を養う。 | ○友達の間違いに気づいたら、どうしますか。○正子さんからはがきをもらったひろ子は、どんな気持ちになったでしょう。○母と兄の意見を聞いて、ひろ子はどんなことを考えていたのでしょう。◎ひろ子は、どんなことを考えながら手紙を書き始めたのでしょう。○友達と付き合っていくとき、大切にしたいことは何でしょう。○友達の気持ちや思い、考えていることをよく聞き、理解することの大切さを実感した逸話などを語る。 | ☆友達のことを理解し、信頼し、助け合うことの大切さについて考えを深めているか。〈道徳ノート・発言・つぶやき〉☆友達のことを考え、信頼し助け合うことについて、自分のこととして考えられたか。〈道徳ノート・発言〉 | 特活（学級活動） |